

第 62 回東海高等学校総合体育大会自転車競技大会

<開催日：6月19日～21日 開催地：静岡・日本CSC北400バンク>

MINOURA 大垣レーシング・県立岐阜商業高校 橋本 優弥 選手

《結果》 500mタイムトライアル 1位 2kmインディアルパシュート 2位 ロードレース 3位

今回の東海大会では、三冠とベストタイムを目指して大会に望みました。しかし結果は一位・二位・三位と、悔しい結果に終わりました。自分の甘さと実力不足を痛感した東海大会となりました。

一日目の500mタイムトライアルは、苦手種目でもあったので、勝てるか不安もありましたが、ベストタイムで優勝することが出来ました。スタンディングが今までの課題であったのですが、優勝できたことで大きな自信となりました。しかし、全国で戦っていくにはもっと磨いていく必要がありますので、ここで満足せずもっと成長していきたいです。

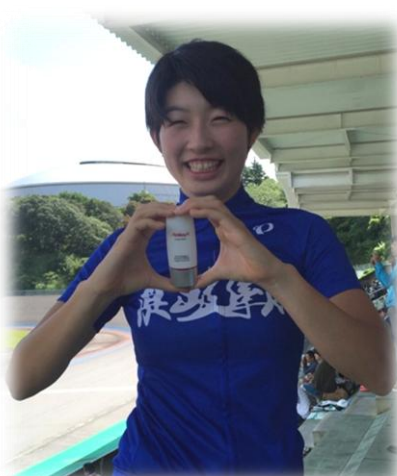
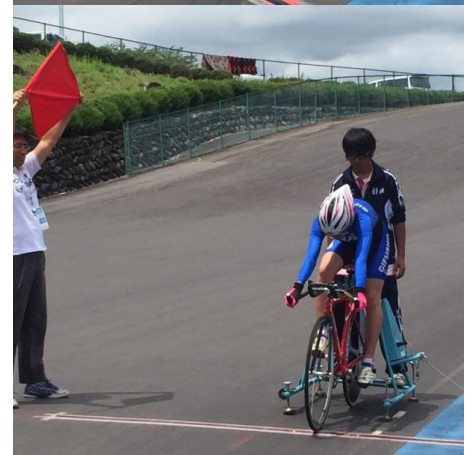
二日目の2kmインディアルパシュートでは、勝つことよりもタイムにこだわってレースに望みました。結果はベストタイムでしたが二位となりました。もっとタイムが出ると思っていたし、自分の得意種目でもあったので、タイムと負けたことがとても悔しく思いました。

三日目のロードレースは、初めてのロードレースでした。自分のロードの力はどのくらいあるのか、挑戦の気持ちで望みました。15kmという短いレースでしたが、アップダウンが激しく、とても辛いレースとなりました。数値的には悪くなかったのですが、今の自分の力はこれが精一杯と知ることができました。ロードの練習をあまりしていないこともありますが、苦手意識を持っていたことが一番の敗因でもあると思うので、練習をして、苦手意識を持たなくなるくらいの自信をつけたいです。

大会を通して、強化していく部分が見つかったので、次の大会に向けて進化していきたいです。

今回の大会では、サンプロテクト50+と下地乳液を使用しました。日焼け止めの下に乳液を塗ることで、日焼け止めだけでは防ぐことが出来ないものを防いでくれるので、安心して太陽の下、活動することが出来ます。

最近、「自転車しているのに顔白いね!」と言われることがあります。これも、AthleteXを使っているからだ実感しています。



2015年6月27日 橋本 優弥